

# さやだより

令和3年5号

今月は「在宅医療」をおとどけします。



## 薬剤師による在宅訪問って知っていますか？

**薬剤師**が患者さんの**自宅を訪問**しお薬を安全かつ、  
効率的に服用して頂くために管理・説明をして**在宅介**  
**護を支援**していくシステムです



## こんなメリットがあります！



### 服薬状況の改善

- ・飲み忘れが多い
- ・飲み方がわからない
- ・飲みやすい方法を検討してほしい



### 服用しやすい剤形(錠剤・粉・液体)の提案



### 複数の病院の薬をわかりやすく管理



### 薬剤保管状況の改善



### 投与スケジュールが複雑なものでも管理してくれるので安心



### 何度も顔を合わせるので相談しやすい



### 副作用などのリスクに素早く対応



### 天候が悪い時も直接持ってきてくれるから安心

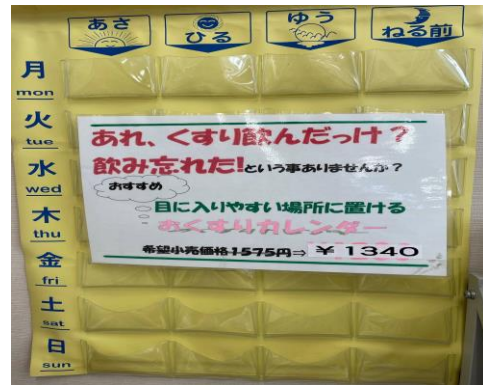


# もう少し具体的には

## ☆一包化



## ☆お薬カレンダー



## ☆お薬仕分けbox



患者様一人一人に合った方法でご用意いたします。他にも一包化したものに色線で印をつける、日付や曜日を  
入れてわかりやすくするなど細かい管理もできます。詳しく知りたい方は当薬局の薬剤師にご相談下さい。



# 多職種との連携



## 薬剤師の役割

- ・処方提案・処方設計の支援(用法用量・薬剤選択等)
- ・薬学的管理に基づく患者状況の確認とフィードバック
- ・看護師、ケアマネージャーへ医薬品情報の提供
- ・他職種への重篤副作用の説明
- ・患者からの相談応需と関係職種への連絡等の分担

年間推計値として、飲み残しの潜在的な薬剤費475億円  
薬剤師の訪問指導により改善された金額424億円(9割に相当)